



R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2010～2011 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「心をつくし、力を合わせて」

◆会長 清水 幸平 ◆幹事 大保木 正博 ◆会報委員長 今井 俊治 ◆会報担当 新井 信秀

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 874 回	48 名	47 名	41 名	—	87.23%
前々回 872 回	48 名	47 名	30 名	7 名	78.72%

<点 鐘> 会長 清水 幸平
<ソング> それでこそロータリー

<本日のゲスト>

高山市教育研究所教育相談員

谷口 茂雄 様

<会長の時間> 会長 清水 幸平



皆さんこんにちは。このたびの東日本（東北関東）大震災において被災された皆さまにお見舞いを申し上げます。またお亡くなりになった多くの方々のご冥福をお祈り申し上げます。今回の地震はマグニチュード 9.0 ということです。国内では最大級の地震です。被災状況を見ますとこれは国難といってもいいと思います。全国民で力を合わせ、被災者の救援と被災地の復興をしていかなければならないと思います。

1923年9月の関東大震災において、関東一円が壊滅的な被害を受けました。この時、国際ロータリー会長ガイ・ガイデーガーは、お見舞いの電報とともに2万5,000ドルを送ってきました。続いて、シカゴ RC、サンフランシスコ RC、ニューヨーク RC 等、各国の503のクラブから続々と義捐金が寄せられ、その総額は8万9,000ドル（今のお金に換算すると、約3億円）にも達しました。このことによって、東京 RC の会員たちは、初めてロータリー運動の

何たるか、ロータリークラブとはどういうものなのかが身にしみて理解できたということです。また、阪神・淡路大震災のとき、国内各地からいち早く多くのロータリアンが駆け付けたそうです。我々も力を尽くし協力をしていきたいと思ひます。

昨日は、下呂ロータリークラブの50周年記念式典に出席してきました。下呂市長、桑月ガバナーをはじめ濃飛分区の会長幹事が来賓として招待されました。記念式典では、来賓の祝辞、記念事業の発表がなされ、その後美味しい食事をいただきながら、心温まる和やかな懇親会が開かれました。下呂ロータリークラブの100年を目指しての更なる発展を祈念いたします。

本日は新世代・青少年育成委員会の担当例会です。私たちのクラブは青少年の育成に力を注いでいます。とりわけ本年は中学生とのかかわりが強いわけですが、本日は谷口茂雄先生をゲストにお迎えしました。教育者のお立場から卓話をして頂き、我々ロータリーの今後の活動の指針とさせていただきますと思います。

<幹事報告>

幹事 大保木 正博



◎国際ロータリー第2630地区ガバナーエレクトより
・2011年地区協議会開催のご案内
日時：4月17日（日）
会場：四日市市文化会館

登録料：10,000 円

出席義務者

会長エレクト・次期幹事・次期会計

次期広報/情報委員長

次期拡大増強委員長・次期職業奉仕委員長

次期環境保全委員長

次期社会奉仕委員長または次期国際奉仕委員長

次期青少年育成委員長・次期米山奨学委員長

次期ロータリー財団委員長



<本日のプログラム>

新世代/青少年育成委員会 谷口 委員長



本日の講師をご紹介します。

平成 20 年 3 月に中山中学校長を最後に 38 年間の教員生活を終えられ、現在高山市一ノ宮町の教育研究所で教育相談員としてご活躍されています。

本日は“人を育てる”と題してご講演を頂きます。

<卓 話>

高山市教育研究所教育相談員

谷口 茂雄 様



人生のすべてに意味があるのだから

～眠れぬ夜と狂おしくも愛おしい教育という営み～
はじめに……

1. N 中学校の卒業式に参列して
2. 「学校」とは何をすところか
組織の総力で「行きぬく力」を培い、「いのち」を守り育てるところ
一人ひとりの「夢・創造・感動」の光りをすべての人に示すところ
学校に集うすべての人が幸せになるところ

- * 経営者には根本的な資質が必要である。それは真摯さ（ひたむきさ）である。
- * 人のマネジメントとは人の強みを発揮させることである。（P. F ドラッカー）
- * 「才能をどれだけ生かすことができているか」という問題は、はたし何冊のノートを費やしているだろうか。（松下幸之助）
- * ことばというものが、自分と世界が向き合うときの一つの核を作ってくれる。
- * 幸運に出会う能力のことを、セレンディピティという。挟土さんはこのセレンディピティが高いのだろう。こういう人は、偶然に出会ったものを無駄にせず、必然に出来る。（茂木健一郎）
- * 東シナ海に沈みいく夕日と、その後続く壮大な夕焼けの美しさ。あの人にこの美しさと感動をどうやって伝えよう。どんなに言葉を尽くしても不可能だ。でも、どうして伝えたい。「そうだ、この美しさに打たれて自分が変わる事だ」（あぶらむの会 代表 大郷 博）
- * 懸命に何かを求めていると、まるで待っていてくれたかのように啓示をもたらすものに奇跡的に出会う。
意味のある偶然と瞬間の真実（柳田 邦男）

3. 「夢・創造・感動」・であい・サポート四天王 → 人を変える一瞬！

- ①誰もが大切にされている実感
（母性と父性→二十歳の思い一行詩）
- ②少年の主張「私もみんなの力になっている」より
- ③M女の成長、高校通信制生徒O男の進路選択
- ④校長としての取組み

～多くの感動的な「であい」の中から～

<PTAや子供を愛する数多くの人々に支えられて・・・>

- 斎藤 孝（明治大学教授）→エネルギーは出せば出すほど沸いてくる！
- 稲越功一（写真家）→素直な心と素直な眼
- 日影 圭（日本画家）→生きていく上で創造心は不可欠（スタンドグラス）
- 桑山紀彦（精神科医）→「地球のステージ」
逆境の中を明るく生き抜く姿

おわりに・・・・・・・・

- ・学校の敷居をもっと低く（学校を外へ開く）
- ・若者に「夢・創造・感動」の光り輝く職場を（あしたを狙う）
- ・人生のすべてに意味がある（家族の支え）



<ニコニコBOX>

谷口茂雄様のご来訪を歓迎申し上げます。本日はよろしく
お願い致します。 **理事役員一同**

谷口茂雄様には、お忙しい中ゲストとして来て頂きありが
とうございます。高山中央RCは青少年育成に重点をおい
ています。本日は卓話をよろしく御願ひ致します。

清水 幸平 谷口 欣也

谷口先生、お久しぶりです。教育委員会の時が懐かしくと
ても有意義だった事を思い出されます。これからも子供達
の為に親を指導して下さい。本日は当クラブのために講話、
ありがとうございます。 **平林 英一**

教育研究所の谷口先生のご来訪、ご講演ありがとうございます。
益々のご活躍を。 **針山 順一朗**

被災地の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

周 信夫

11日と12日は当店58周年大売出しを行いました。何
とか今日まで続けられた事、たくさんのお客様にご来店頂
いたことに感謝致してニコニコへ。 **谷腰 康夫**

前回の例会で出産祝いを頂きましてありがとうございます。
 下田 徳彦

本日は妻の誕生日です。きつときれいな花が届いている頃
だと思います。ありがとうございます。 **久々野 国良**

本日早退させて頂きます。

田中 雅昭